

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AM304／文学講義 4 (Lectures on Literature 4)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	イギリス文学概説2		
担当者名 (Instructor)	岩田 美喜(IWATA MIKI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EAL2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

本講義は、イギリス文学概説という広いテーマのもと、18世紀から現代までのイギリス文学史を概観し、イギリス文学に関する広い基礎知識を身につけることを目標とします。そのさい、各時代の文化的、社会的背景に光を当てながら、各作品独特の英語表現とテーマを分析することによって、それらの作品を批評的な観点から読解する基礎的な解釈力も育てます。

This course will cover a range of topics in the wide field of British literature through reviewing British literature from the 18th century leading up to the modern era. The goal of this course is to provide students with wide-ranging, fundamental knowledge of British literature. Students will also learn basic critical approaches to literary texts through the analyses of forms and themes of representative literary works of each period in the context of their cultural and social backgrounds.

授業の内容(Course Contents)

18世紀から現代までのイギリス文学史を概観します。基本的には、教科書にゆるやかに沿った講義形式で授業を進めますが、適宜、音声や映像の資料も用いながら多角的に作品に触れます。また、授業時に適宜リアクション・ペーパーを提出してもらうことで、学生の側の参加を求めます。

Students will gain a general understanding of British literature from the 18th century leading up to the modern era. Classes will be delivered as lectures in line with the assigned textbook. When appropriate, audio or visual media will be introduced to students to supplement their experience with the literary works. Student participation is requested in the form of reaction papers to be turned in during class.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション
2. 小説の勃興(デフォーとリチャードソン)
3. 新古典主義と英語の標準化(ボウブとサムエル・ジョンソン)
4. 18世紀の諷刺文学と喜劇(スウィフトとシェリダン)
5. ロマン派の詩(ワーズワス、キーツ、シェリー)
6. 19世紀初頭の小説と女性作家(メアリ・シェリーとジェイン・オースティン)
7. ヴィクトリア朝小説(1)(ディケンズ)
8. ヴィクトリア朝小説(2)(ブロンテ姉妹)
9. 世紀末の文学(ハーディとワイルド)
10. モダニズム詩(イェイツとエリオット)
11. モダニズムの系譜と女性作家(ヴァージニア・ウルフとアイリス・マードック)
12. 不条理演劇(ベケットとピンター)
13. 拡大する〈英〉(語圏)文学(ストッパード、クッツェー、イングリ等)
14. これまでの内容の総括および試験

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業計画に従って、教科書の該当作家のページを必ず事前に読んでおくこと(個々の作家の背景にまで授業内で説明する時間がないため、読んでいるという前提で講義を進める)。授業時に配布する作品テキストのコピーについては、その場で読めるように辞書を必ず持参すること。また、英文が難しかったところがあれば、授業後に読み返して内容を復習すること。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(70%) / リアクションペーパー(30%)

第1-第13週のうち、欠席が4回に達した時点で、第14週の最終試験の受験資格を失うものとします。

テキスト(Textbooks)

1. 石塚久郎(編)、2014、『イギリス文学入門』、三修社 (ISBN:9784384057492)

参考文献 (Readings)

参考文献については、教員が授業時に適宜指示します。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

注意事項 (Notice)